

第8回 6月6日(木)13:00～14:30

言語学者の世界冒険紀行： 「他人軸」から「自分軸」へ



佐藤陽介氏

津田塾大学 学芸学部 英語英文学科 准教授

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

2008年米国アリゾナ大学言語学科博士課程修了(Ph.D. in Linguistics)その後、カナダブリティッシュコロンビア大学博士研究員、シンガポール国立大学研究員・助教授・准教授を経て、2021年4月より津田塾大学学芸学部英語学科英語英文学科准教授。専門は理論言語学(統語論)、アジア言語の比較文法研究、シングリッシュを中心とした世界英語の研究。

家では多国籍な3人の子ども(息子と双子の娘)に囲まれている父。趣味は自然との戯れ、子どもとの日々の格闘、そして人間観察。

主な著書：Minimalist Interfaces: Evidence from Indonesian and Javanese (John Benjamins, Amsterdam/Philadelphia)

<担当スタッフより>

【本日は、「総合2023」第6回の講演映像を使用した、アンコール講演です】

海外での経験や研究を通して多くの気づきを得てきた佐藤先生のお話は、どんな人生を歩んでみたいのか、明確な目標を持つべきなのか、何かに囚われない姿勢でいるべきなのか、一度よく考えてみる機会を与えてくれるのではないかと考えています。まだ先が見えず、自分がどうしたいのかに悩んでいたり、なんとなく流れに任せて生きていたりする人にとって刺激になるでしょう。逆にもう既に目標があったり、何かに挑戦していたりする人にとっては、この先で方向が変わったとしても、きっと役に立つ経験になるのだという自信に繋がると考えています。

今しかできないことにどんどん挑戦しよう、また、必ずしも何か一つに目標を定めて行動しなくても、自由に興味の赴くままに行動することがむしろ、衝撃の出会いに繋がるとは思わないかとワクワクするかもしれません。